

# P Providence

Providence knows Localization

## TRADOS/FrameMaker による ローカリゼーションプロセス

株式会社プロビデンス



## ■ 機械翻訳との違い

機械翻訳システム	翻訳メモリシステム
原文を構文解析し、訳文を自動生成	翻訳結果をデータベース化し、言語的資産を再利用。高い翻訳クオリティ
複雑なフォーマットの処理が困難	フォーマット情報を保持
良い翻訳を得るためにはシンプルな構文で文章を作成する必要がある	良い翻訳を得るために独自のデータベースを構築

## ■ トピック

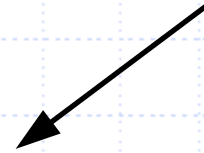
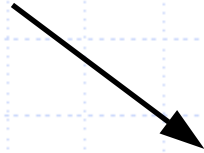
- 翻訳メモリとは?
- 翻訳メモリ システムTranslator's Workbenchについて
- Trados / Framemakerソリューション
- プロビデンスのローカリゼーション プロセス

## ■ 翻訳メモリとは?

From the File menu, choose New.



[ファイル]メニューから[新規作成]を選択します。



翻訳メモリ



From the File menu, choose New.



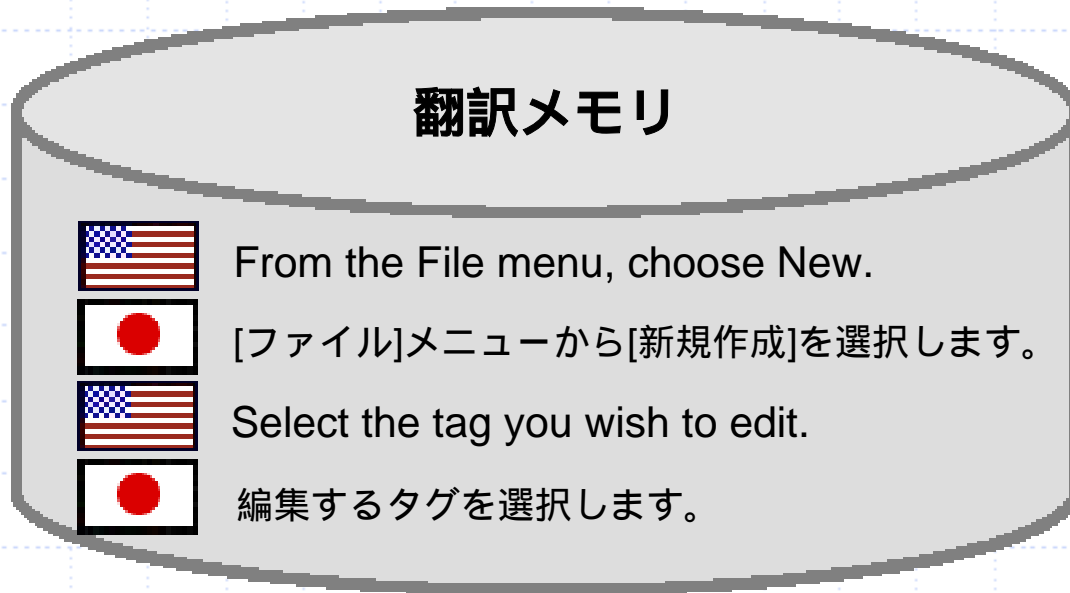
[ファイル]メニューから[新規作成]を選択します。

## ■ 翻訳メモリとは?

Select the tag you wish to edit.



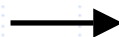
編集するタグを選択します。



## ■ 翻訳メモリとは?



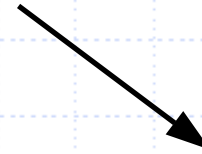
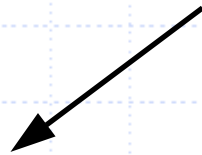
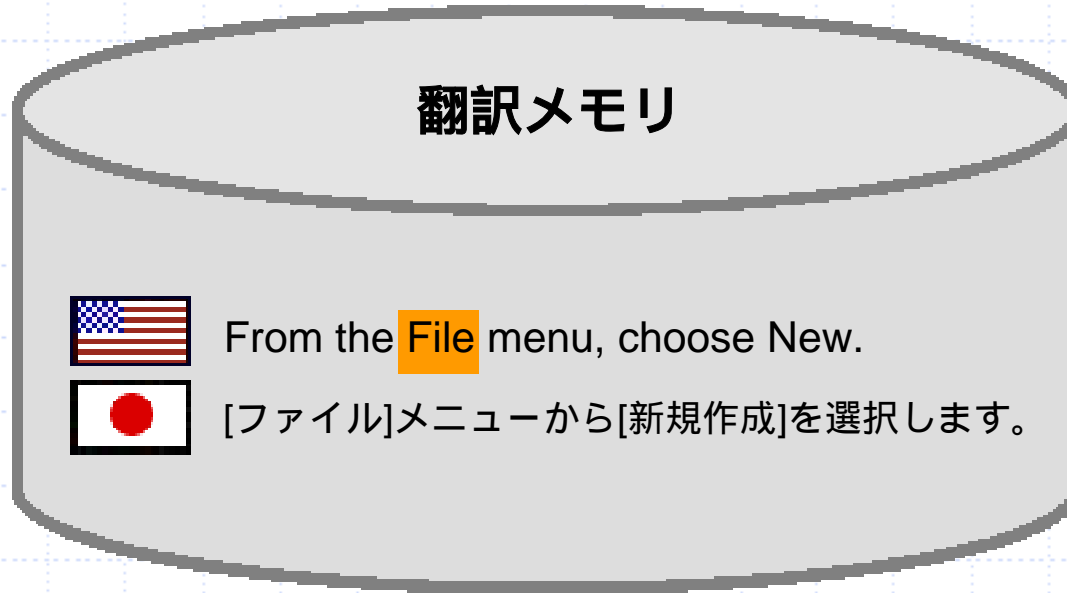
Select the tag you wish to edit.



編集するタグを選択します。

完全一致

■ 翻訳メモリとは?



**あいまい一致**

From the **Termbase** menu, choose New.



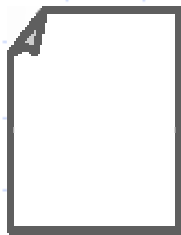
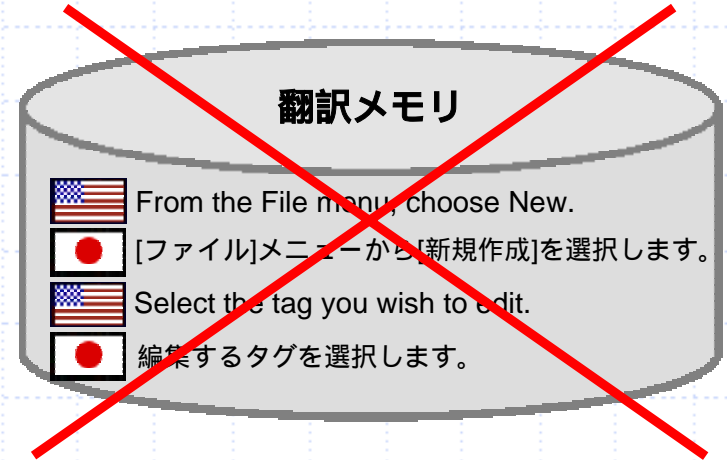
**[ファイル]**メニューから[新規作成]を選択します。

## ■ 翻訳メモリなしでの翻訳

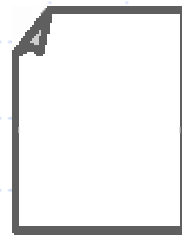


この文、過去に  
訳したけど・・・??

翻訳者



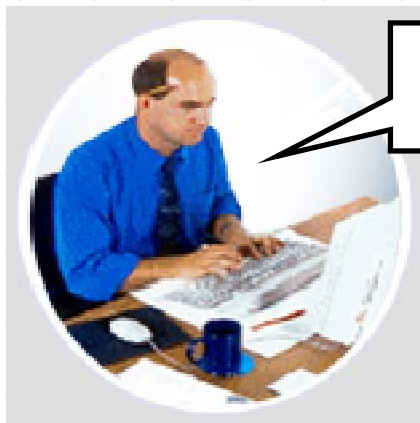
原文



訳文

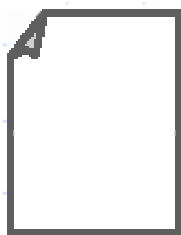
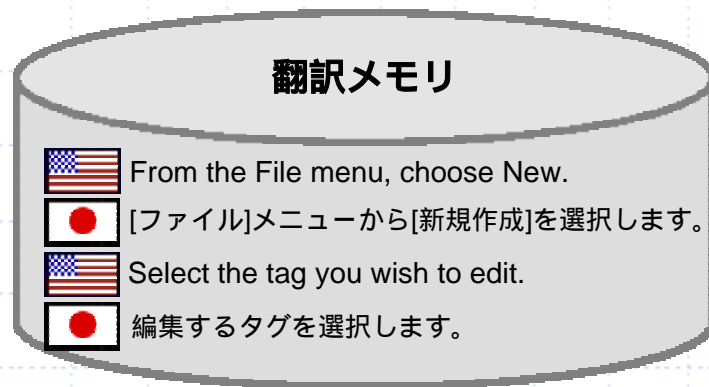
過去との整合性は？  
文書内での整合性は？  
製品間でも整合性は？

## ■ 翻訳メモリを使用した翻訳

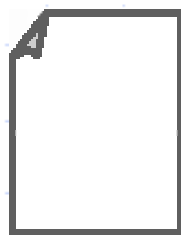


完全一致！

翻訳者



原文



訳文

過去との整合性  
 文書内での整合性  
 製品間での整合性  
 ↓  
 コントロール

## ■ 翻訳メモリとは? : まとめ

- 翻訳メモリシステムでは人間が主体
- 翻訳メモリシステムには、原文と訳文のペアを自動的に保存/検索
- 翻訳の再利用
  - 一貫性の飛躍的向上
  - 市場投入までの時間短縮
  - 翻訳コストは下がる。  
 しかし、レイアウト後のFrameMakerまたはPDFファイルではどこが新規に翻訳 / 変更されたかがわからないため、クライアント様のレビューコストは下がらない。

## ■ トピック

- 翻訳メモリとは?
- 翻訳メモリ システムTranslator's Workbenchについて
- Trados / Framemakerソリューション
- プロビデンスのローカリゼーション プロセス

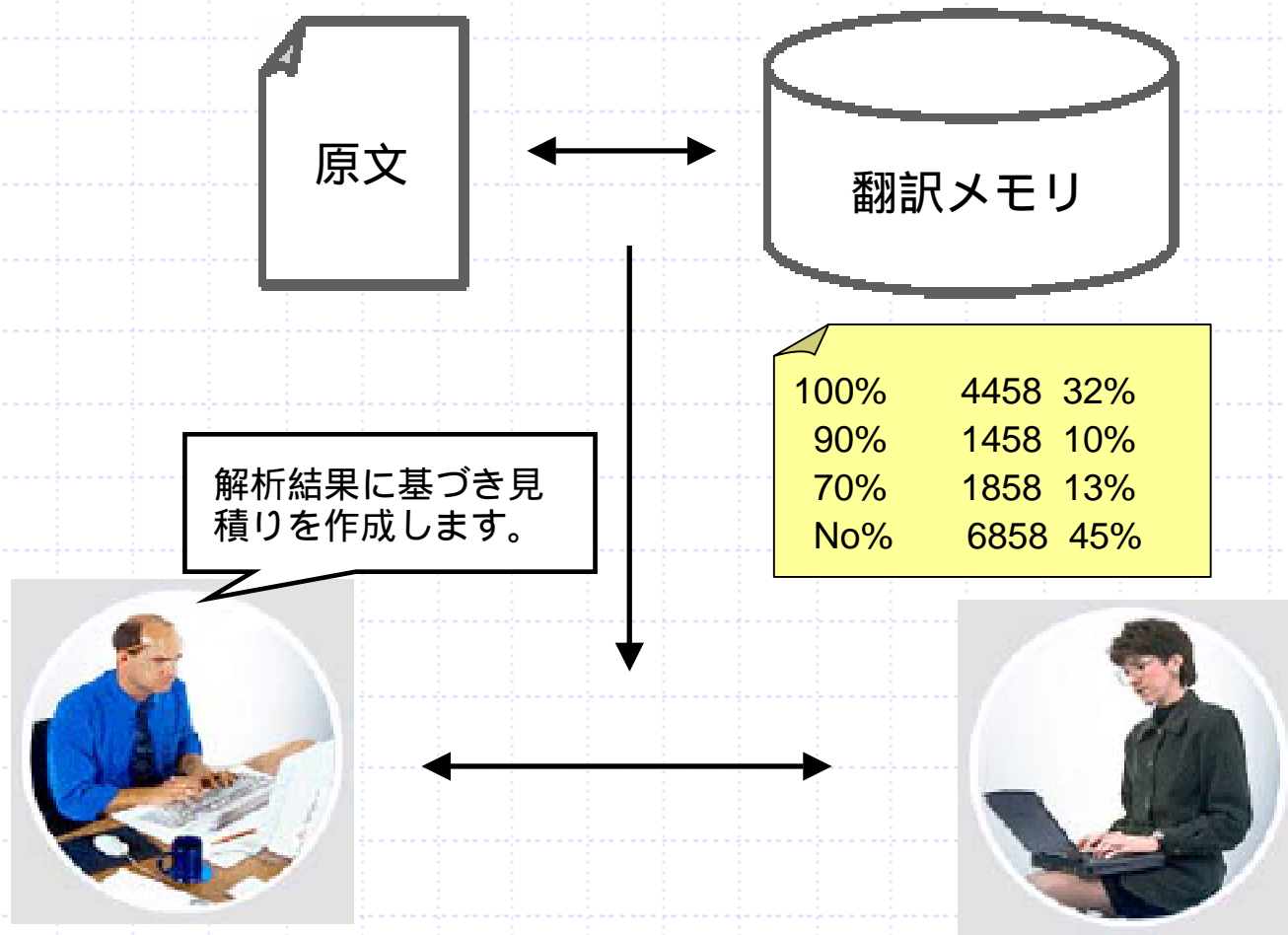
## ■ Translator's Workbenchについて

- 解析機能について
- 用語管理ツール
- 翻訳メモリ (TM) の共有

## ■ 解析機能とは?

- 翻訳すべきファイルと翻訳メモリとの比較機能
- 一致率別にログが作成される
- 翻訳コスト、見積りの算出に利用

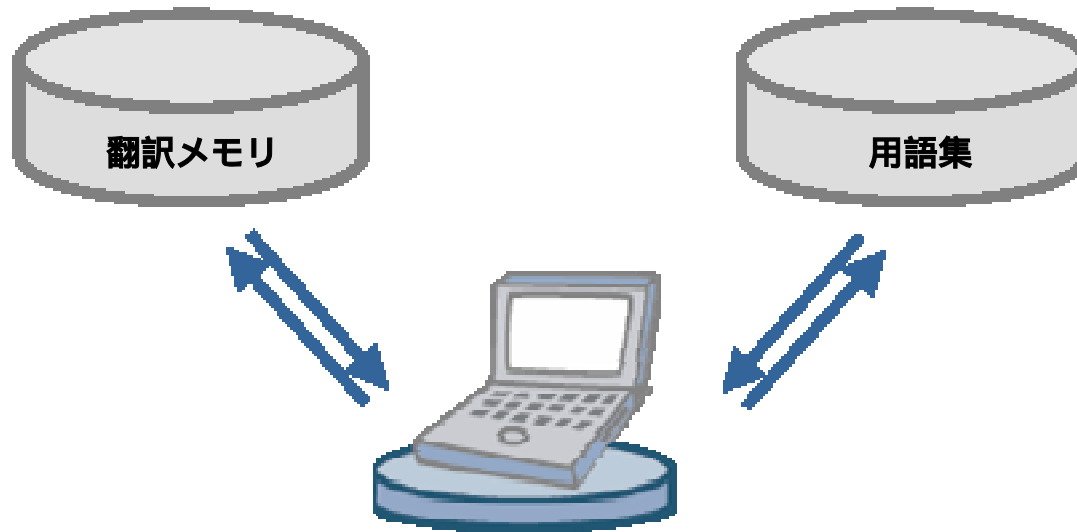
■ 解析機能とは?



## ■ 用語管理

- 頻出用語抽出
- MultiTermによる用語管理
- Workbenchとの連携で万全の品質管理

## ■ 用語管理ツール (MultiTerm)



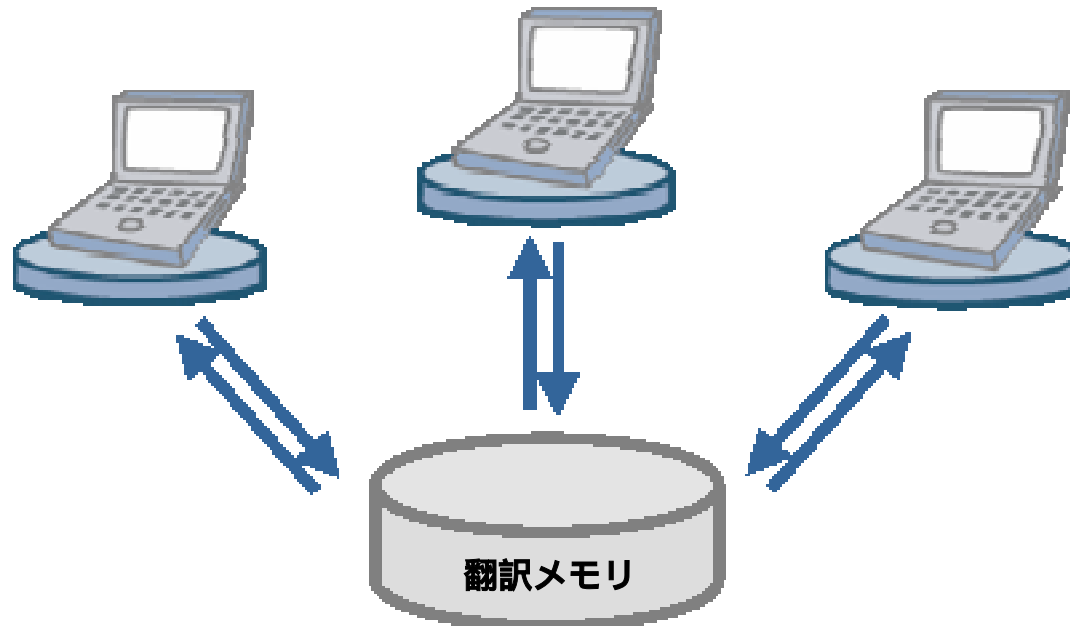
- 翻訳メモリと用語ベースの同時検索
- 既存のExcel用語集をTRADOS形式に変換可能
- より品質の高い翻訳

# ■ 用語管理ツール (MultiTerm) とWorkbenchの連携

The screenshot displays two windows from the TRADOS software suite. The top window, 'TRADOS Translator's Workbench - CEDIRE1', shows a metadata panel on the left with fields for creation date (2003/11/12), creator (PROV\_NZ\_MA), and other details. The main area contains a text block with a **TAG** label and a description: 'The initialization parameters file is created when you install **TAG** and can be updated as needed.' Below this, a Japanese translation is provided: '初期化パラメータ ファイルは、**TAG** のインストール時に作成され、必要に応じて更新することができます。' The right panel is titled 'initialization parameter' with the Japanese label '初期化パラメータ'.

The bottom window, 'TRADOS TagEditor - [Chapter\_3.rtf.ttx \*]', shows the XML source code for the same text. The XML tags are highlighted in various colors to show their mapping to the text above. For example, the Japanese text is enclosed in `<crmk 1>` tags, and the English text is enclosed in `<crmk 2>` tags. The `<crmk 1>` tag is linked to a '100' tag in the MultiTerm database, and the `<crmk 2>` tag is linked to a '83' tag. The XML also includes source language settings like `<sourcecharset "Symbol">`, `<sourcelanguage "English (US)">`, and `<sourcehyphenation "Turn Off">`.

## ■ 翻訳メモリの共有



- LAN環境で、翻訳メモリを共有
- 他の翻訳者の訳をすぐに利用

## ■ Translator's Workbenchとは? : まとめ

- 翻訳メモリシステムを搭載したデータベースシステム
- 独自のあいまい検索テクノロジー
- 用語管理ツールとの連携で万全の品質管理
- 大規模ドキュメントを効率よく処理

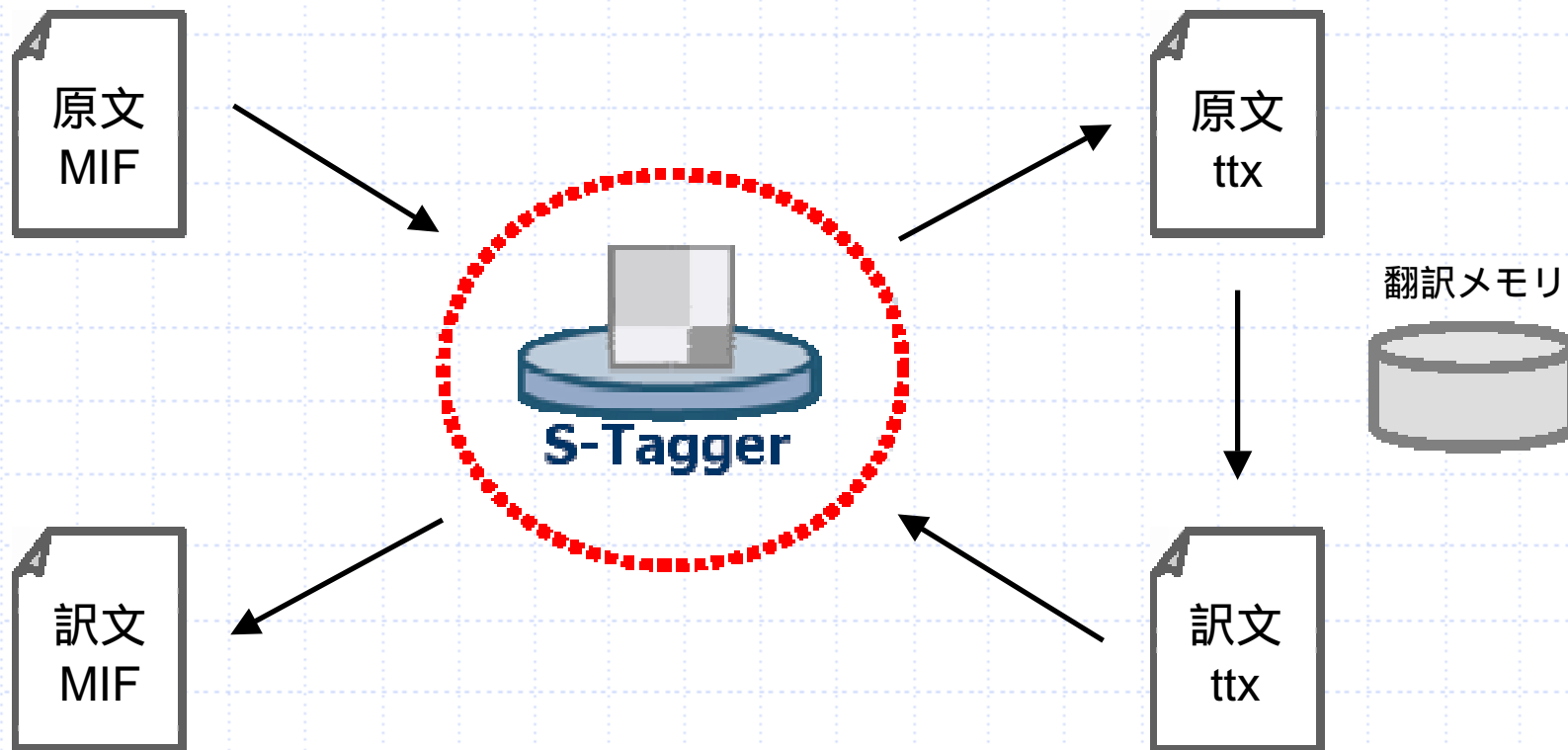
## ■ トピック

- 翻訳メモリとは?
- 翻訳メモリ システムTranslator's Workbenchについて
- Trados / Framemakerソリューション
- プロビデンスのローカリゼーション プロセス

## ■ Adobe FrameMaker上での翻訳

- FrameMaker上での翻訳はリスクが大きい
  - 索引、相互参照などのマーカ
- FMからテキスト（ttx）に変換するとレイアウト情報が落ちる
  - タグはプロテクトされる
- 翻訳とDTPを別のプロセスで処理

## ■ S-Tagger for FrameMakerとは?



## ■ S-Tagger for FrameMakerとは?

- MIFファイルを翻訳に適したttx形式に変換するプログラム
  - 翻訳後は、ttxを元のMIF形式に逆変換
- 原文ファイルの書式やレイアウト情報を保持
  - 書式やレイアウト情報はすべてタグ化されてttxに
- 翻訳者やDTP担当者は本来の作業のみに専念できる

## ■ FrameMaker vs. その他のアプリケーションとの比較

	Word	FrameMaker	QuarkXPress	PageMaker
使いやすさ		ある程度の専門知識が必要	ある程度の専門知識が必要	ある程度の専門知識が必要
ブック機能 (目次、索引)	× 複数ファイルの場合問題あり			
スタイルの 独自性	× 別のスタイルを元に作成されるので変更時の影響大	スタイルのメンテナンスが容易	× 別のスタイルを元に作成されるので変更時の影響大	× 別のスタイルを元に作成されるので変更時の影響大
HTML/SGML/XML へのエクスポート	HTMLのみ可		Quarkのアドオンソフトが別途必要	HTMLのみ可
テキストベース フォーマット	× Wordのまま翻訳	テキストベースのファイルに変換後翻訳	テキストベースのファイルに変換後翻訳	テキストベースのファイルに変換後翻訳
多言語版			×	
日->英 翻訳			× TRADOS側が日本語のタグに対応していない	× TRADOS側が日本語のタグに対応していない

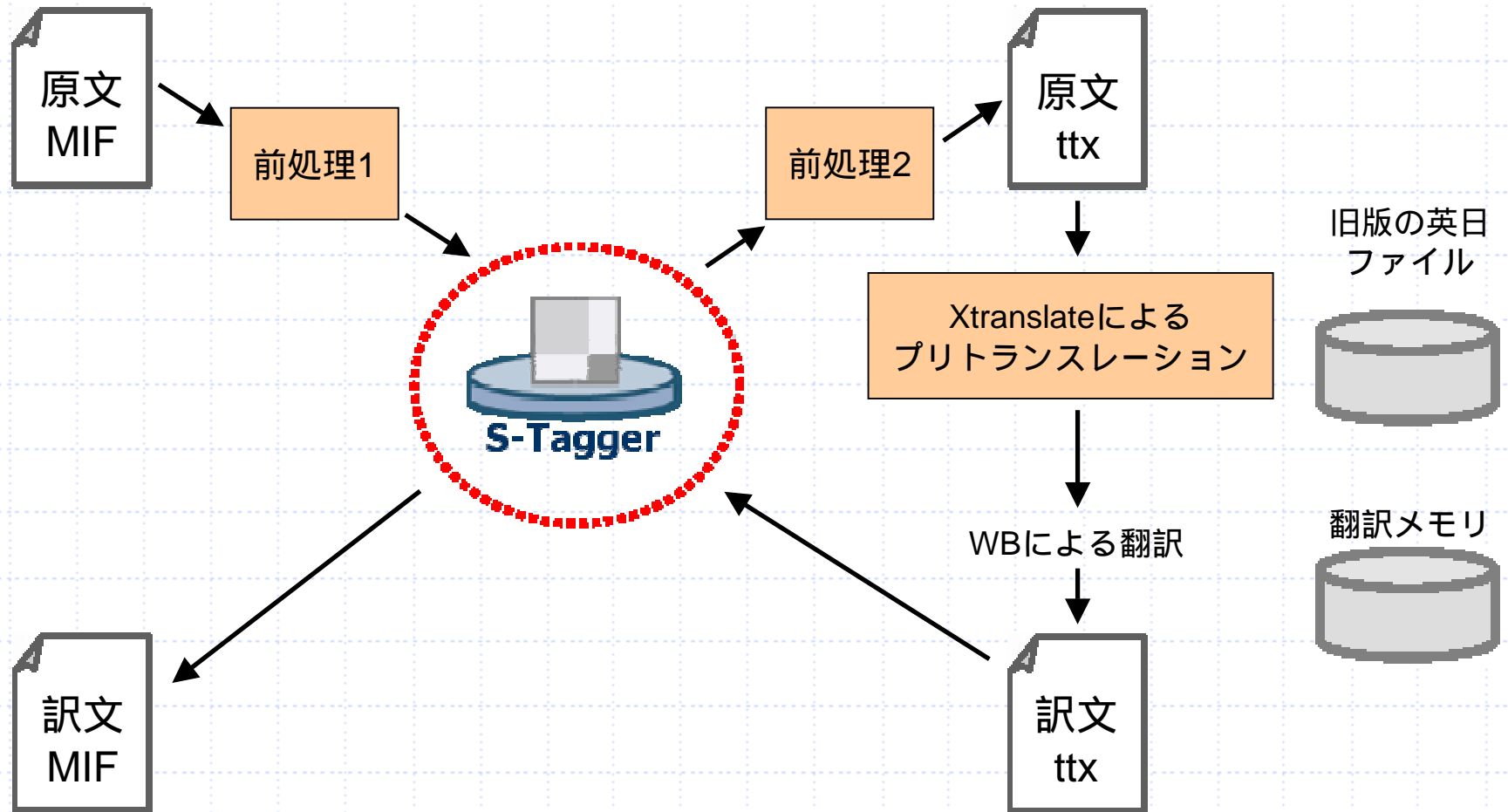
## ■ トピック

- 翻訳メモリとは?
- 翻訳メモリ システムTranslator's Workbenchについて
- Trados / Framemakerソリューション
- プロビデンスのローカリゼーション プロセス

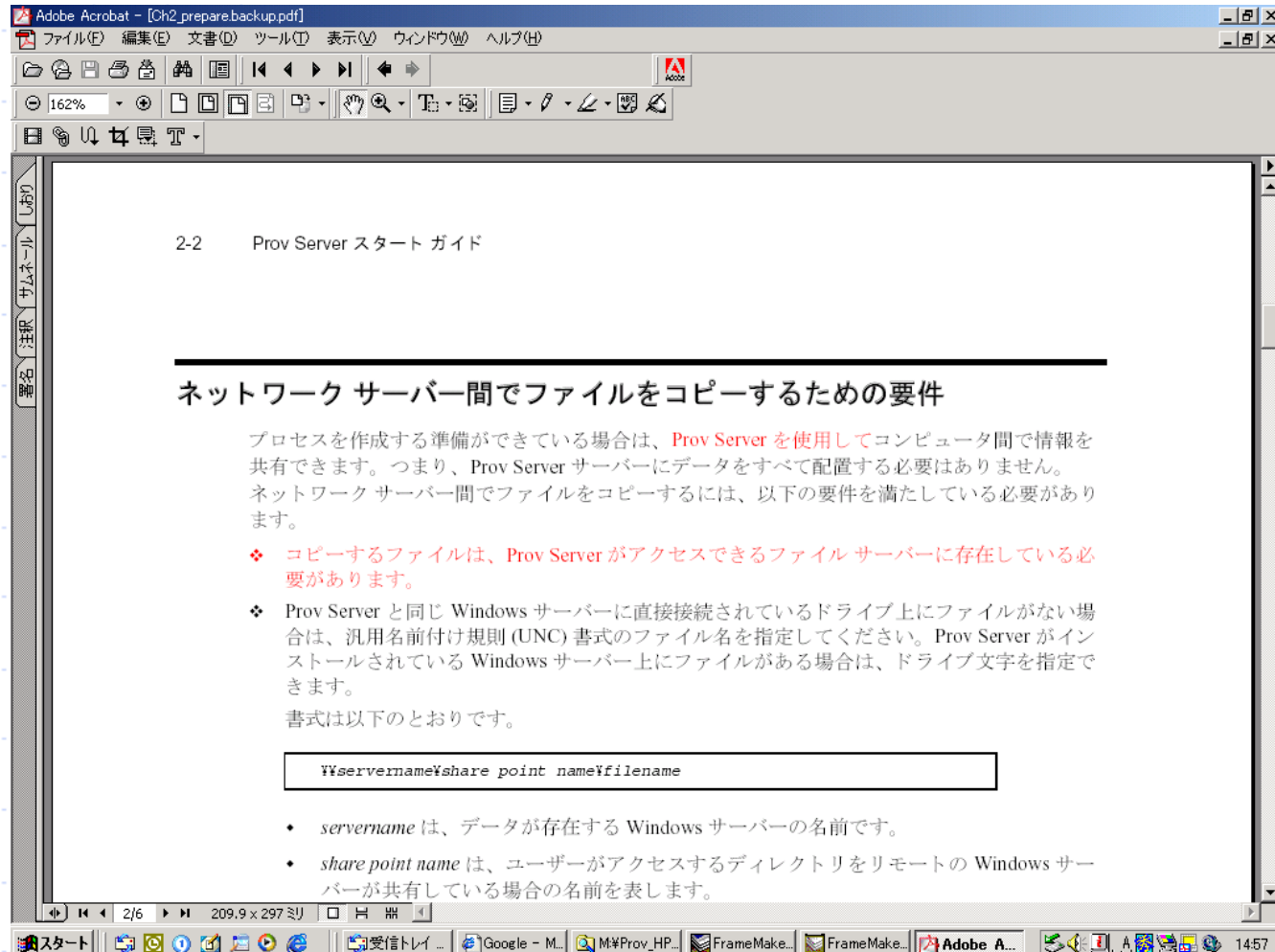
## ■ TRADOSでの翻訳の前処理

- 索引マーカを独立した文節に（前処理1）
- 索引の読みに独自の接頭辞を挿入（前処理1）
- 新規翻訳であっても翻訳不要箇所を翻訳対象から除外（前処理2）
- Xtranslateによるプリトランスレーション（前処理3）  
（Workbenchのプリトランスレーションより精度が高い）

## ■ プロビデンスのローカリゼーション プロセス



# ■ レビュー用PDFファイル



## ■ プロセスの特長

- 新規翻訳箇所以外を翻訳およびレビューから除外
- 新規翻訳であってもプログラム例など翻訳不要箇所を除外
- レビュー用PDFファイルで変更箇所のみ色表示
- クライアント様のレビュー時間を大幅に短縮可能  
翻訳不要箇所が70%であればレビューコストを70%削減